

ドイツ

(情報提供：ドイツ学術交流会 (DAAD) 東京事務所)

ドイツは留学先としてとても人気があります。ドイツの大学は世界中で高い評価を得ており、その学位は国際的に認められています。英語で学べる課程も年々増えています。例外もありますが、国立大学の授業料は基本的に無料です。

400を超える大学はどれも同様に高いレベルの教育・研究を行っており、大きく総合大学(学術・理論志向)、応用科学大学(実践志向)、芸術・映画・音楽大学(芸術系)の3種類に分けられます。

卒業を目指して留学することも、交換留学や語学研修の制度を利用して短期留学することもできます。個人で参加できるサマーコースも充実しています。



©Kiyofumi Horita

修業年限・学期

Bachelor (学士号) : 3~4年(多くは3年)。Master (修士号) : 1~2年(2年のところが多い)。PhD (博士号) : 2~5年くらい(場合により異なる)。医師・薬剤師・法曹・教師の資格のための Staatsexamen (国家試験) : 4~6.5年くらい(場合により異なる)。冬学期(9月/10月)入学が多く、夏学期(3月/4月)入学のところは少数。

入学条件・出願・選考

大学で学ぶ基本資格として Higher Education Entrance Qualification が求められます (www.daad.jp/ja/study-in-germany/admission-requirements/)。出願条件、時期、方法等は各大学の各課程により異なります。uni-assistを通じて出願するよう指示されている場合、大学の締切より8週間以上前に uni-assist に出願書類が到着し uni-assist の手数料が支払われていることが必要です。

語学力の目安

(正規留学の場合)ドイツ語: TestDaF (TDN 4)以上、DSH2 以上、Goethe-Zertifikat C2 など。英語: CEFR で B2~C1 以上。これより低くても出願できる場合もあるため個別に要確認。

留学にかかる費用の目安・滞在先

90日を超えてドイツに滞在するには学生ビザ/滞在許可が必要です。その申請には1年あたり11,904ユーロ(1か月あたり992ユーロ)以上の資金を準備できることを証明する必要があります。国立大学の授業料は基本的に無料ですが、例外もありますので各大学のウェブサイトを確認してください。授業料の有無にかかわらず semester fee (学期共済費) は学生全員が支払います。大学生の生活費は1か月あたり900~1,200ユーロ、都市によってはそれ以上になることもあります。家賃支出は平均489ユーロで、学生の多くは学生寮、WG (シェアフラット)、民間アパートに住んでいます。学生寮も含め部屋は自分で探さねばなりません。交換留学生は優先的に学生寮に入れる場合もあります。

PICK UP 留学希望者は各大学の International Office に相談することができます。学生寮を含め部屋探しは難航する場合がありますので早くから情報を集めておきましょう。日本国籍の方はドイツ入国にビザは必要ありませんが、90日を超えてドイツに滞在する場合は必要書類を準備して入国後速やかに現地の外国人局で滞在許可を申請する必要があります。ビザについてはドイツ大使館・総領事館のサイト: <https://japan.diplo.de/> を参照。

お役立ちリンク



ギリシャ共和国

(情報提供：駐日ギリシャ大使館)

温暖な気候と自然美に恵まれ、豊かな歴史と文化を誇る国、ギリシャ。生活費や学費が欧米他国に比べて比較的手頃であり、多文化が交わる環境の中で世界各国からの留学生と交流しながら学ぶことができます。国立大学では、英語で実施されるコースが年々増加しており(学士課程が12課程、修士課程は170以上)、留学生にとって学びやすい教育環境が整っています。また、私立カレッジは、イギリスをはじめ、ヨーロッパ諸国やアメリカなどの海外大学と提携しており、ギリシャにいなながらこれらの大学の学士課程を学ぶことができます。



©GNT0/Y. Skoulas

修業年限・学期

学士課程: 通常4年(工学・建築等一部分野では5年、医学系は6年) 修士課程: 1~2年、博士課程: 3年以上 2セメスター制。秋学期は9~10月に始まり、春学期は2月~6月頃までの4~5か月です。

入学条件・出願・選考

一般的な入学条件 学士号: 高校卒業以上、修士号: 学士号取得者 出願時期 学士課程: 6月~7月、修士課程: 5月~7月頃 国立大学へ出願する場合、アポステイーユ付き証明書や公的翻訳を含む必要書類を準備し、教育・学術・宗教省が運営する専用オンラインシステム (<https://exams-foreigner.it.minedu.gov.gr>) を通じて、所定期間内に申請を行います。オンライン申請後、指示に従い、成績・出席証明書、語学能力証明書などの必要書類を提出します。方法や要件は年度や課程によって異なるため、大学および省の案内を必ず確認する必要があります。 出願受理後、駐日ギリシャ大使館領事部 (grcon.tok@mfa.gr) にて長期滞在用ビザを申請します(審査期間は通常約15日)。学生は取得したビザでギリシャへ渡航し、入国後に現地で滞在許可(レジデンスパーミット)の申請を行います。

語学力の目安

ギリシャ語コースの場合: B2以上(CEFR) 英語コースの場合: IELTS 6.0~6.5以上、TOEFL iBT 80~90以上

留学にかかる費用の目安・滞在先

学費(国立大学): ギリシャ語の学士課程は基本無料、英語の学士課程は年間€4,000~15,000ほど。英語の修士課程は年間€3,000~7,000ほど。ワンルームマンション: 月約€300~€700 家賃を含む生活費: 約€700~€1,200 ビザ申請: €90 滞在許可: €150 ワンルームマンション等を借りる学生がほとんどです。生活費は地域によって大幅に異なり、都市部、特にアテネは高い傾向にあります。学生ビザ申請のためには最低でも月額€650を用意できることを証明する必要があります。

PICK UP ギリシャ留学に関する情報は、ギリシャ国内24の国立大学すべての代表者で構成される政府公認団体 Study in Greece (SiG) によって提供されています。SiGは、留学生支援を行っており、部屋探しをサポートしてくれる「HouSiG」というサービスの提供もしています。

お役立ちリンク

